

## 【2026さっぽろ雪まつり期間】大和ハウス プレミストドーム 展望台に全長9mの巨大な猫が出現！札幌の夜景と光るアート に包まれる、幻想的なひととき

10年限定のアート・カルチャー発信拠点「実験施設 ZOKZOK」が大和ハウス プレミストドームと連携プロジェクトを始動

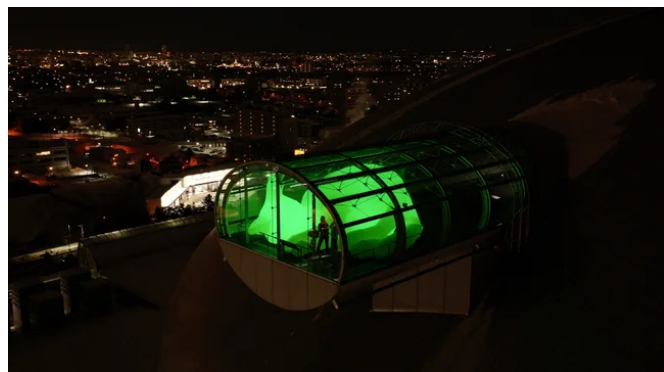


地上53mの高さから札幌の夜景を見下ろす猫

「さっぽろ雪まつり」の期間中、大和ハウス プレミストドームの展望台が  
巨大なアート空間に変貌します。

実験施設 ZOKZOK（所在地：札幌市中央区、以下「ZOKZOK」）は、株式会社札幌ドーム（所在地：札幌市豊平区、代表取締役社長：阿部 晃士）と共同し、大和ハウス プレミストドームの平時の販促創出に向けた連携プロジェクトを始動いたします。

連携プロジェクトの記念すべき第一弾として、2026年2月4日（水）～11日（水・祝）に開催される「2026さっぽろ雪まつり」期間に合わせ、大和ハウス プレミストドーム展望台にて、ZOKZOKコアアーティスト・WA!moto. Motoka Watanabe による全長9mの巨大猫型インフレーターブル彫刻作品「OU-CNI.」を展示いたします。



夜間展示の様子

全長9mの巨大猫型インフレーターブル彫刻作品「OU-CNI.」

## ■ 第一弾企画：展望台に巨大な猫が出現！



展望台での展示実験の様子

札幌市内を一望できる大和ハウス プレミストドームの展望台に、WA!moto. Motoka Watanabeによる巨大な猫のインフレーターブル彫刻「OU-CNI.」が出現します。

**開催期間：**2026年2月4日（水）～2月11日（水・祝）

**場所：**大和ハウス プレミストドーム 展望台（高さ53m）

**開催時間：**各日10:00～19:00（※2月4日は17:00～19:00）

**入場料：**大人（高校生以上）570円、小・中学生370円、未就学児および札幌ドームメンバーズ会員は無料

※展望台の営業時間は日によって異なります。詳しくは大和ハウス プレミストドームの「スケジュール・ドームカレンダー（<https://www.sapporo-dome.co.jp/schedule/>）」をご確認ください。

※開催期間中は、展望台の営業時間終了後も展示を行う予定です。展示の様子はドームの外からご覧いただけます。

## 【本展示の見どころ】



## 猫好き必見！この場所ならではのフォトスポット

巨大な猫と、雪景色の札幌を背景に。巨大な猫に寄り添ってみたり、遠近法を利用して手乗りに見せたりと、ここでしか撮れないユニークな記念写真をお楽しみいただけます。





## 冬の展望台で過ごす特別な時間

雪化粧された札幌の風景を見ながら、巨大な猫と一緒に「ひなたぼっこ」をするように、ゆったりとした時間をお過ごしいただく特別な体験を提供します。

### ■ 企画背景と目的

2026年に**開業25周年**を迎える大和ハウス プレミストドームは、日本を代表する建築家・原広司氏の設計による建築美と、徹底された維持管理により、札幌の象徴的な景観の一つを成しています。

本プロジェクトは、イベントがない平時においても市民や観光客が日常的に訪れる「目的地」としての価値を創出するため、札幌・創成イーストを拠点とする「実験施設 ZOKZOK」が大和ハウス プレミストドームと連携し実施するものです。

多くの市民に開かれた公共空間にアーティストの視点を取り入れることで、単なる「イベント会場」としての役割を超え、新たな文化発信の拠点として、大和ハウス プレミストドームが持つ魅力を改めて感じていただくための試みです。

本プロジェクトでは、イベントがない日でも「**普段から訪れたくなるドーム**」を目指して活動してまいります。



なお、本プロジェクトは札幌市の官民連携窓口「SAPPORO CO-CREATION GATE」を通じて提案し実施に至った連携事業です。

今後の情報は以下のWebページにて配信いたします。

連携プロジェクト 特設ページ： <https://zokzok.art/dome-pj/>

## ■ 株式会社札幌ドーム コメント



### 株式会社札幌ドーム 代表取締役社長 阿部 晃士 さま

アートの魅力は言語を超えて、国籍や年齢、性別に関係なく人々を楽しませ、創造性を刺激する点にあります。

大和ハウス プレミストドームは、従来のスポーツ、コンサート、イベントだけでなく、日常的に北海道・札幌を訪れる方々に選ばれる空間づくりを目指しています。

今回のZOKZOK様とのコラボレーションでは、雪まつり時期に訪れるインバウンドの方々、道内・市内から訪れる方々に、アート、ドームからの展望、同時期に開催される各種アクティビティなど、大いにドームの魅力を楽しんでいただきたいと考えております。

## ■ ZOKZOK総合ディレクター コメント



### パブリックアーティスト WA!moto. Motoka Watanabe

今回の雪まつり期間に、大和ハウス プレミストドーム・札幌市・実験施設 ZOKZOKによる、文化的な官民連携のはじまりとして、私の大型インフレータブル彫刻を展示することになりました。

この作品は一昨年、TOKYO GENDAI（日本最大級のアートフェア）期間に、槇文彦さんの建築で知られる横浜市役所アトリウムで展示した作品です。

日本の5大ドームのひとつであり、日本を代表する建築家の一人・原広司さんが設計した美しい札幌ドームの展望台で再び展示できることを、大変うれしく思っています。

本作は、ひなたぼっこをする巨大な猫をモチーフにしています。

黄色は、平和や帰還を象徴する色として選びました。国際的に緊張感のある時代だからこそ、日常にあるユニバーサルなコミュニケー

ションを、アートが橋渡しできればと考えています。

大和ハウス プレミストドームとの連携はこれから本格的にスタートしますが、ZOKZOKがある創成イーストエリアと、大和ハウス プレミストドームがある豊平エリアがアートでつながることで、二つの視点から新しい文化実験の観測が実現することを楽しみにしています。

ぜひご来場いただき、美しい風景とアート作品とともに、豊かな時間をお過ごしください。

## 【アーティストプロフィール】 WA!moto. Motoka Watanabe



2024年・TOKYO GENDAI 横浜市役所での展示

都市や社会と対話するパブリックアーティスト。

渋谷MIYASHITA PARKの大型彫刻《YOUwe.》や銀座の恒久作品《猿結参道》など、都市空間に人の記憶や感情を重ねる作品を国内外で制作。中国・中山市での高さ5.7mの彫刻《Find Our Happiness》も話題に。

ZOKZOKの総合ディレクターとして、2F〈クリエイティブラボ〉を拠点に都市と創造をつなぐ実験を続ける。

（北海道伊達市出身／東京都在住）

■ 今後の展開：パリコレ凱旋ファッションショーや子ども向けイベントなども計画。



## ZOKZOK×大和ハウス プレミストドームが、北海道の新しい文化の観測拠点へ。



過去のファッションショー



ZOKZOKアーティストによるワークショップの様子



茂呂剛伸による縄文太鼓演奏

本企画を皮切りに、ZOKZOKと大和ハウス プレミストドームは継続的な連携を予定しています。

現在、2026年秋のパリコレ出展を予定しているZOKZOKコアアーティスト・**石岡美久**による**パリコレ凱旋ファッションショー**や、夏休み等の長期休暇中の**子ども向けのクリエイティブスクール**、令和5年度北海道文化奨励賞、令和7年度札幌文化団体協議会 芸術選賞を受賞したZOKZOKコアアーティスト・**茂呂剛伸**（一般財団法人 縄文芸術文化財団）による**縄文太鼓の演奏会**などを企画中です。

また、2026年2月19日(木)～22日(日)にジョブキタ北八劇場にて舞台作品「LAMP LAMP LAMP」を上演する、ZOKZOKコアアーティスト・**平原慎太郎**による**身体表現ワークショップ**も企画中。

これらの多様な活動を通じ、ZOKZOKと大和ハウス プレミストドームは、北海道から生まれる新しい文化の「観測拠点」として、その価値を広く発信してまいります。

### 【実験施設 ZOKZOK について】



実験施設 ZOKZOK 外観





アーティストフォト（左から 平原・渡辺・コンダクター  
吉田・石岡・茂呂）

2025年、札幌・創成イーストエリアにオープンした、10年限定のアートと交流の施設。多様な文化と異ジャンルが交錯する「ミクストカルチャー（Mixed culture）」と「総合芸術」を育む実験場です。10年という限られた期間の中で、アート・カルチャーの発信拠点として街に新たな価値を生み出し、持続可能な文化の地層を次世代の北海道に残すことを目標としています。



茂呂剛伸（縄文芸術文化財団）



渡辺元佳（WA!moto.）



石岡美久（algorithm）



平原慎太郎（OrganWorks）

## ■ 関連リンク

実験施設 ZOKZOK 公式サイト： <https://zokzok.art/>

大和ハウス プレミストドーム 公式サイト： <https://www.sapporo-dome.co.jp/>

連携プロジェクト 特設ページ： <https://zokzok.art/dome-pj/>

パブリックアーティスト WA!moto. Motoka Watanabe 紹介ページ： <https://zokzok.art/artist/motoka-watanabe/#about>

巨大な猫のインフレータブル彫刻「OU-CNI.」 作品紹介ページ： <https://wacoltd.com/artwork/detail/ou-cni/?list=public-space&lang=ja>

SAPPORO CO-CREATION GATE Webサイト： <https://www4.city.sapporo.jp/scg/>

2026年2月19日(木)～22日(日)上演・舞台作品「LAMP LAMP LAMP」 特設ページ： <https://conte-sapporo.com/lamp/>

## ■ 施設概要・お問い合わせ

施設名： 実験施設 ZOKZOK

所在地： 札幌市中央区大通東7丁目18-1

公式サイト：<https://zokzok.art/>

公式Instagram：<https://www.instagram.com/zokzok.art/>

**【本リリースに関するお問い合わせ先】**

実験施設 ZOKZOK

コンダクター 吉田 貫太郎

E-mail：[info@zokzok.art](mailto:info@zokzok.art)

---

実験施設 ZOKZOKのプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/165215](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/165215)